



ナベッコ遠足で

中央公園は大にぎわい

秋晴れに恵まれた10月4日、中央小学校全児童 286 人による恒例のナベッコ遠足が行われました。グループごとにマキなどを詰めこんだ一輪車を先頭にイザ出発。中央公園でさっそく料理が始まり、一斗カンで作ったカマドできたたんぼ、うどん、焼肉などメニューは豊富。さて、出来あがった味はどうだったでしょうか。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

9月30日現在	(前月比)
総人口	24,449人 (1人増)
男	11,909人 (5人増)
女	12,540人 (4人減)
(出生	19人 転入 47人)
(死亡	17人 転出 48人)
世帯数	7,291世帯(5世帯増)

64年度建設予定の 図書館は総合施設として建設

9月定例町議会報告

六十三年九月定例町議会は、九月二十日から二十九日まで、十日間の会期で開催されました。一般質問で出川町長は、六十四年度建設予定の図書館は、「みちのく子供風土記館」との総合施設として、材木町の貯木場跡地に建設する考えを明らかにし、人事案件では、教育委員に藤島徳逸氏（66）を任命、坊沢財産区管理委员会委员の選任に同意、人権擁護委員に戸島玲子さん（55）を推薦して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

一般会計

二億八千六百二十二万四千円を補正

財調基金に一億円の積立

■一般会計補正予算

一般会計は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ二億八千六百二十二万四千円を追加して、総額五十六億九千五百五十二千円となりました。

〔歳出の概要〕

▽総務費 一億五千七百九十九万一千円を追加、主なものとして、町例規集印刷（様式集、財務規則）百七十二万円、手動式物品棚取付百八十九万三千円、緑化コミュニティ助成事業百万円、OA機器端末機購入百四十一万五千円、財政調整基金積立一億円

▽民生費 二千七百六十一万七千円を追加。主なものとして、七日市三部落会館改修補助百五十万円、保険基金安定繰出（国保会計へ）二千二百七十一万五千円、母子寡婦住宅整備資金貸付百万円、障害児保育事業補助三十九万四千円

▽労働費 二万円を追加

▽農林水産業費 六百七十九万七千円を追加。主なものとして、構造政策等推進活動事業百六十七万八千円、農用地開発調査計画事業五十万円、農道、林道補修用碎石百十六万円、森林地域活性化緊急対

策事業補助百八十一万円、森林整備促進対策事業補助四十五万四千円、分収交付金八十六万七千円

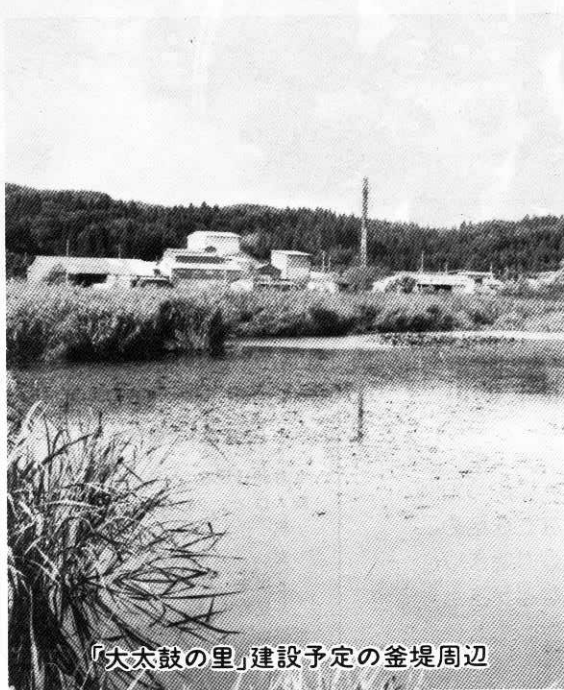
まちづくり事業で 大太鼓の里建設

▽商工費 七千二百四万一千円を追加。主なものとして、NHK「ひるの散歩道」公開録音協賛補助三十万円、湯の岱温泉給水配管工事二十万円、大太鼓の里建設事業七千三百十四万九千円

▽土木費 三千七百三十九万一千円を追加。主なものとして、冬期歩行者空間確保パイ

ロット事業計画策定業務委託二百四十万円、歩道カラーブロック舗装事業補助八百八十万円、電柱等移転工事負担二百万円、道路新設改良工事一千四百四十六万一千円、橋梁架替工事（西又三号橋）三百三十七万八千円、中岱都市下水路蓋掛け工事四百三十二万七千円、河川公園管理費三十万円、がけ地近接等危険住宅移転事業補助六十三万円

▽消防費 二百五万四千円を追加。主なものとして、防火水槽有蓋化工事五十万円、望楼設置工事百万円、全県消防大会出場補助二十七万八千円



「大太鼓の里」建設予定の釜堤周辺

▽教育費―七百七十三万九千円を追加。主なものとして、鷹巣中学校創立三十周年記念事業補助三十万円、小・中学校諸大会選手出場費三百十九万二千円、東北高校バスケットボール大会ほか各種大会運営補助百六十万円
▽災害復旧費―二千六百七十七万四千円を追加、主なものとして、河川情報サービズ料七十三万四千円、六十三年土木災害復旧工事二千五百三十二万一千円

〔歳入の概要〕

▽町税―三百八十六万五千円を減額
▽地方交付税―一億二千二十三万五千円を追加
▽分担金及び負担金―五十三万一千円を追加
▽国庫支出金―二千八百七十四万八千円を追加。内訳は、保険基盤安定負担金一千三百十五万七千円、公共土木施設災害復旧事業一千六百五十六万八千円、がけ地近接等危険住宅移転事業三十二万三千円、農用地開発調査計画事業五十万円
▽県支出金―一千十三万四千円を追加。内訳は、保険基盤安定負担金五百六十七万八千

各種特別会計

■国民健康保険特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ、一千六百四十八万円を追加して、総額十三億六千九百六十八万七千円となります。

歳入は、国庫支出金一千万円の減額（内訳は、保険税軽減費交付金一千五百万円減額、収納率向上特別対策事業交付金五百万円追加）、繰入金二千二百七十一万五千円追加、繰越金三百七十六万五千円追加。

歳出は、収納率向上対策事業五百四十五万円、保険税還付金百万円、六十二年度精算による療養給付費交付金返還金

一千三万円

決定した議案

■財産の取得について

都市公園（中央公園）整備のため、区域内の建物二八三、六八平方メートル、土地二九二、一三三平方メートル、取得価格二千六百万円で購入するもの。

■工事変更請負契約の締結について

町道葛黒・吉ヶ沢線道路改良工事第一工区（六月二十八日契約、契約金額五千六百七十四万円）が盛土法尻の排水路が急勾配のため、流速の緩和を図り土砂の流出を防止する必要があるため、落差工及び集水桝などの排水構造物を増工するため、百十八万六千円を増額するもの。

同第二工区（六月二十八日契約、契約金額一億一千三百万円）が取付道路の増工に伴ない、排水路溝断管の増工と土砂の流出を防止するため、落差工を増工する必要があるため、九十九万四千円を増額するもの。

■町道路線の認定について
▽高森岱公園線（脇神字南陣場岱、脇神字高村岱）▽小森一号線（小森）▽小糠沢線（綴

子字大堤沢、綴子字彦四郎沢）を町道に認定する。

■町道路線の廃止について

▽高森岱公園線（脇神字南陣場岱、脇神字石ノ巻岱）の町道を廃止する

■工事請負契約の締結について

道路災害復旧工事（綴子字湯操舟沢地内、延長九〇メートル、幅員五メートル）を行うもので、契約金額三千七十万円、工期は六十四年二月六日まで

決定した人事案件

■教育委員会委員の任命について

任期満了にともない、栄字太田四十六、藤島徳逸（66）の再任に同意したものです。

■坊沢財産区管理委員の選任について

任期満了にともない、武藤辰雄（60）、佐藤秀信（52）津谷市太郎（68）、永井修二郎（53）、秋元良造（61）、佐藤堅一郎（62）、長崎久幸（58）の各氏の選任に同意したものです。

■人権擁護委員候補者の推せんについて

委員が一名増員されることにともない、坊沢字屋敷五十

戸嶋玲子（55）の推せんに同意したものです

継続審議となつた請願

■消費税導入反対の意見書についての陳情（消費税反対秋田県各界連絡会代表世話人、鈴木政隆）

採択となつた請願

■ジュネーブ条約追加議定書の加入についての請願書（全国抑留者補償協議会鷹巣支部長・松尾与市）

■公共建築物の木造化及び内装の木質化についての陳情（秋田県木材産業協同組合連合会理事長・能登義夫）

決定した意見書

■国際人道法（ジュネーブ条約）議定書の加入に関する意見書
■米市場開放阻止に関する意見書

十月は里親月間です
里親制度にご理解と
ご協力をお願いします

一般会計

二億七千七百万円余りの繰越

六十二年度決算は特別委員会で審査

昭和六十二年度一般会計および国民健康保険特別会計など、十二会計の決算認定は、九月定例町議会に上程され、例年どおり「決算特別委員会」を構成して、審査することになりました。

審査中の十二会計は、いずれも黒字で決算されており、十二会計の歳入合計は、八十五億二千二十八万八千円、歳出合計は、七十九億八千八百八十九万円で歳入歳出差引残額五億三千八百三十九万八千円となっております。

このうち一般会計では、歳入総額五十六億二千六百三十三万二千円、歳出総額五十三億四千九百九万三千円で、差し引き二億七千七百二十万九千円の繰越しとなっております。

予算の執行状況では、予算に対し収入済額が、一億七千五百五十二万一千円の収入増となっております。

その主なものは、町税一億一千六百八十二万五千円、自動車取得税交付金二百九十九万九千円、地方交付税一千七

千円、県支出金五十六万三千円などが収入減となっております。

一方歳出では、予算額五十四億五千七十八万一千円に対し、執行率九八・一三割で、一億六十八万八千円の不用額が生じております。

決算特別委員会

議会は、決算特別委員会を構成し審査することになりました。委員は次のとおりです。
▽委員長 細田興市、▽副委員長 清水修智、▽委員 武田佐市郎、長岐貴代志、成田恭一、河田隆一、永井与藏、久留島清吉

六十二年度水道事業決算を認定

利益は一千五百八十二万五千円

昭和六十二年度水道事業会計決算は、六月定例町議会に上程され、建設水道常任委員会に付託、審査されておりますが、本会議で認定となりました。

決算の概要については、七月十五日付町広報でお知らせしておりますが、業務状況では、給水件数三千百八十八件、年間総給水量九十一

万四千二百五十六立方メートルの結果になりました。

経営状況では、総収益が一億一千七百四十二万一千円、費用総額が一億百五十九万六千円で、単年度利益一千五百八十二万五千円の決算となり繰越利益剰余金三十五万六千円と合わせ一千六百十八万一千円の剰余金となりました。



町長日誌

出川 禮一

9月16～15日

■16日(金) 交通指導隊員委嘱状交付。町の安全協会所属であった交通指導隊員は、昭和四十四年度より町の非常勤特別職員となり、交通安全運動の中核的役割を果たしている。年齢は六十歳まで任期二年、園児、学童、歩行者、自転車利用者に対する街頭指導、車両の整理、誘導等が主な仕事である。

■18日(日) クリーンふる

■21日(水) 秋の交通安全運動が始まり、鷹巣警察署員、交通安全協会支部役員、指導隊員合同の査閲が朝早く行われた。街頭での運動が展開され、事故撲滅を期することとなった。

■23日(金) 全日本クラブバスケットボール大会県予選が鷹巣体育館を主会場に開催された。大会には男子二十三、女子六チームが出場、東北大会をめざし熱戦

さとデー。早朝多くの町民参加で、道路、河川、公園等の清掃、草刈り、特に空き缶、空きビン等の収集である。また、全県百歳デニス鷹巣大会が、町営テニスコートで盛大に開催され、出席しあいさつを述べた。

■20日(火) 29日(木) 九月定例町議会が十日間の会期で開かれ、一般会計補正予算外、六十二年度の各種決算、人事案件の審議と議決が行われた。

が展開された。
■28日(水) 県町村会農林商工委員会が秋田市で開かれ出席した。案件は昭和六十四年度の県に対する各町村の農林商工関係の要望事項の協議である。

■30日(金) 県北三郡町村議会議員親善野球大会が峰浜村で開催された。試合は観戦する事は出来なかったが、両議員の交流会に出席し選手、議員の方がたと懇談した。

誘致企業(株)秋田サンリッツ

歴史的な第一歩を踏み出す！

町の誘致企業として七日市工業団地に進出した「株式会社秋田サンリッツ」の開所式が十月一日午前十一時から新設された同工場で行われ、三上取締役社長や役員をはじめ従業員、出川町長など約四十人が出席して神事を行い、社業の発展を祈願しました。真新しいユニフォーム姿の社員は瞳を輝やかせておりました。

町民待望の誘致企業である 株式会社秋田サンリッツ(資 橋区に本社がある三立電機株



開所式で決意を述べる三上取締役社長

式会社(資本金一億円)が百割出資した現地法人組織で、本社は通信機器・部品、プラスチック偏光板などを製造する国内でも有数のメーカーであり、秋田サンリッツは通信機器に使用されているスイッチングトランスを製造しています。

同社は、町が旧南中跡地に造成した七日市工業団地に一万九千平方メートルを取得して、七月から第一期工事にかかり、工場及び付属施設約七百五十平方メートルを九月中旬に完成しております。従業員は当初、男子五人、女子十五人の二十人でスタート予定でしたが、九月に社員募集したところ予想を大きく上回る応募があり、男子十人、女子十七人に本社出向者五人の三十二人で臨み、採用者の平均年齢は二十六歳となっております。新規採用者は、九月下旬に実習を含めた教育訓練を完了して操業体制を整えてきました。

同社の生産計画によると、来年三月まで月産千二百万円を見込んでおり、四月以降は女子を中心とした高校新卒者二十人ほど増員して、年三億円を生産額を目標とします。三年度目になる六十五年はさらに規模を拡張して、六億二千四百萬円の生産計画となっております。創業以来、半世紀におよぶ技術と実績を誇る通信機器、プラスチック偏光板のパイオニア三立電機の現地法人として十月二日より操業を開始しました。

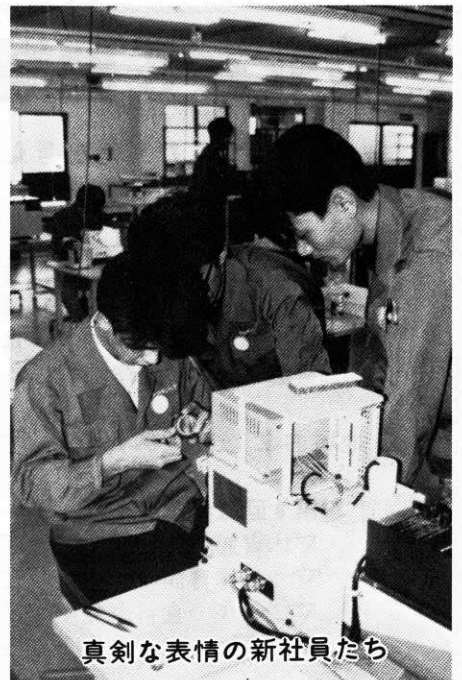
熱い期待を乗せて

町でも工業団地へのアクセス道路となる小森・根木屋敷線の拡幅改良を進めています。

開所式で三上取締役社長は、「新しい秋田の朝が明けたことを実感している。新展地の新工場で新しい社風を築いてほしい。教育的にも伝統のあるこの地で、はずかしい仕事はすまいと心に決めている」とスタートにあたり決意を述べました。

また、陣頭指揮をとる小林工場長は「町の人たちの人情味に感激しました。明るく楽しい職場」がモットーだが、技術競争の業界だけに地方であっても中央と同じ「質」「コスト」などを徹底し今後、男子部門での業務拡大も進言したい」と抱負を語ってくれました。また、新社員たちも異口同音に「一日も早く仕事を覚え、生産力向上につとめたい」と並々ならぬ熱意が感じられました。

十月八日には同社の落成式が行われ、交流センターに係者約百二十人が出席して完成を祝いました。今、「秋田サンリッツ」に熱く、そして大きな期待が寄せられています。



真剣な表情の新社員たち

10月22日の東北中学駅伝に 鷹中・南中が出場



第四回東北中学校駅伝競走大会は、紅葉の深まる十月二十二日（土）当町で開催されることになりました。

東北各県から二十二チームが参加し、健脚を競うこととなりますが、秋田県からは地元の鷹巢中、鷹巢南中をはじめ、田代中、十和田中、八幡平中、大館一中の六校が出場することになっています。

役場前10時に出発

当日は、午前八時に中央公民館で開会式。同十時に役場

コースは図面にもありますが、一区は役場児童公園、秋相、羽銀、鷹巢農協、生協を経て旧国道一〇五号線を南下して沢口林業センター前まで。二区は小森を経て摩当農免を通り南中裏まで。三区は同じく農免道を通って栄公民館前まで。四区はあけぼの町から河田杯マラソンと同じコース。五区は役場前中継児童公園を左折し、米代川鷹巢橋を渡る前に左折。堤防を北上して摩当橋を渡って栄公民館まで。六区は三区と、七区

ことになります。

区間三十一、
一二、八
前を出
発し、八

は二区とそれぞれ同じコースを逆に走りますが、八区は後半児童公園のところから右折して役場ゴールという、ほぼ折返しきの走路となります。

農作業車も協力を

各県の子選を勝ちぬいた中学生が力走いたしますので、沿道でご声援くださるようお願いいたします。

また、コースとなる道路は交通の混雑が予想されますので、ドライバークのみなさんは、コース以外の道路を運転されるよう、ご協力をお願いします。

ただし、選手の応援で車を運転されることは一切禁じております。また、農作業などで農道を利用される車も、大会の行われる時間には作業車の運転を控られるよう、ご協力ください。

文化祭&産業祭 11月2日～4日

一人と街を育くむ文化を考えるー

■第20回鷹巢町文化祭

▽中央公民館

演示…邦雅祭、民謡、芸能大会など

展示…盆栽、書道、健康展など

▽広域交流センター…写真、絵画など

▽鷹巢小学校…学芸発表、小・中生作品展

ー地域おこしは みんなの力でー

■第8回鷹巢町産業祭

▽体育館…農林産展、商工展

▽サブ体育館…イベント広場

▽プール…食料、おみやげ、農産品即売

▽駐車場…ビックリ商業祭、苗木即売

第二回ふれあい広場
日 時 十月二十九日(土)
午前十時～十五時
場 所 広域交流センター
イベントがいっぱい、チビッこ大集合!!

おしらせ

母子健康手帳
交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳交付、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

▽日程＝十月十七日 ▽受付
午後零時三十分から一時（終了時間三時） ▽妊婦教室内容＝妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防 ▽持参品＝印鑑、歯ブラシ ▽場所＝中央公民館保健相談室

スキー用品の
チャリティーバザー

鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団では、スキー用品チャリティー・バザーを十月二十三日（午後一時～四時）鷹巣勤労者体育センター（プール場）で開きます。

出品ご希望の方は、住所、氏名、電話番号のほか、有料（希望価格）、無料の別を添えて十月十九日まで次の方へお届けください。

▽奈良正人（☎六二一一一四

六）▽野呂豊彦（☎六二一三八〇〇）▽岩谷忠夫（☎六三〇〇八八）▽丹信夫（☎六七二二七一）

危険物取扱者
試験準備講習会

危険物取扱者試験準備講習会を次の日程で開催します。

▽乙種第四類＝十一月十七日
十八日（大館市立中央公民館）

▽丙種＝十二月一日～二日（秋田市文化会館）

▽受付期間＝十月二十四日～三十一日まで

申込書及び詳細は広域消防本部まで（☎六二一一一九）

秋田雇用促進
センターの開設

雇用促進事業団では、十月一日から「雇用促進センター」を設置し、地域事業団の総合的サービス機関として次の事務をおこなっています。

事業主、勤労者、求職者のみなさんの良き相談相手としてご利用ください。

◎事業主に対する相談、援助
◎勤労者、求職者に対する相談、援助

◎雇用促進住宅の入退去業務
◎従業員の福祉施設についての雇用促進融資の相談
◎勤労者財産形成に関する相談

建設労働者の雇用改善を図るための相談・援助・各種助成金の支給

詳しいことについては、秋田雇用センター（☎〇一八八―三六―三一八一）へ

労働保険の加入
はお済みですか

労働保険（労災保険、雇用保険）は、万一労働者が労働災害や失業等の保険事故にあった時保険給付を行うとともに生活の安定、社会復帰、再就職の促進を図ることを目的としており、労働者一人以上雇用しておれば、当然加入しなければならぬ制度です。

詳しいことは大館公共職業安定所鷹巣出張所（☎六二一一二四〇）へ

町県民税3期
保険税4期

の納期限は
十月三十一日です

結核検診日程表

月日	曜日	検診会場	検診時間	対象地区
10.20	木	葛黒林業センター 岩脇児童館 七日市基幹集落センター	9:30～10:00 11:00～11:30 13:30～14:30	七日市地区全域
10.21	金	小森会館 沢口林業センター 舟場児童館 南鷹巣集会所	9:30～10:00 10:30～11:30 13:30～14:00 14:30～15:30	小森 沢口地区全域 舟場 南鷹巣
10.24	月	緑ヶ丘担い手センター 前山児童館 今泉生活改善センター	9:30～10:00 10:30～11:30 13:30～14:30	緑ヶ丘・蟹沢 前山・黒沢 今泉
10.25	火	深間会館 相善会館 鷹巣町坊沢公民館	9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:30	坊沢地区全域
10.26	水	掛泥児童館 太田児童館 栄生活改善センター	9:30～10:00 10:30～11:40 13:30～14:30	掛泥 太田・高野尻 摩当外
10.27	木	北健康増進センター 前野会館 綴子基幹集落センター 田中総合センター 鷹巣町中央公民館	9:30～10:00 10:30～11:00 13:00～14:00 14:30～15:00 17:30～18:30	綴子地区全域 未受診者 鷹巣地区
10.28	金	鷹巣中央公民館 // //	9:30～11:30 13:30～14:30 17:30～18:30	未受診の全町民

夜間当番医（夜間診療）日程表
（午後6時30分～9時）

10月	曜日	医療機関名
16	日	戸嶋医院
17	月	佐々木産婦人科医院
18	火	戸嶋産婦人科医院
19	水	藤原医院
20	木	近藤医院
21	金	佐藤外科消化器科医院
22	土	奈良医院
23	日	北秋中央病院
24	月	佐々木産婦人科医院
25	火	盛岡外科医院
26	水	戸嶋医院
27	木	戸嶋産婦人科医院
28	金	近藤医院
29	土	北秋中央病院
30	日	佐藤外科消化器科医院
31	月	奈良医院

（急患以外は受けません）

地域の福祉づくりで 住みよい町を

七座地区公民館



前山の「巻立の歌」 - 文化祭にて -

七座地区公民館の活動範囲は、黒沢（三七世帯）前山（一四六世帯）今泉（一六〇世帯）であり、そのまとまりのあることは定評があります。その理由は規模の大きさだけではないそうです。公民館主催の七座地区連絡協議会、町内会長会が定期的に開かれ、公民館中心の地域活動が毎戸に浸透しているのが最大の理由と言えるようです。

経営目標は

▽青少年健全育成
▽高齢化社会を考えた学習
▽健康づくりの自治能力向上

以上の三点ですが、今年度の重点は、最もむずかしいと言われている中年層のグループづくりと、高齢化社会に備える地域の福祉体制づくりがあげられています。

高齢者の活動

ゲートボール、歩こう会、検診、講座などの健康増進の活動はもちろんのこと、花壇整備、神社墓地清掃などの奉仕活動も盛んであります。

とりわけ一人暮らし世帯への声かけ運動（隣人へ協力依頼）とともに福祉ネットワークづくりは注目されています。

婦人活動

婦人の学習意欲も高く、生花、料理、舞踊、子どものしつけ、健康づくりなどの学習は年々充実してきています。特に生活の合理化への取り組み、福祉座談会など地域の生活課題解決への努力は注目したいところがあります。

また、婦人コーラスグループの美しいハーモニーは地域にやすらぎを与えています。

青少年活動

薬師山を背にスキーのメッカである七座地区のスポーツ活動は国体選手を輩出して自他ともに認めるところであります。地区運動会、スキー大会、野球大会など多彩な活動がその支えになっているようです。今泉駒踊、獅子踊、前山雑釣舞の郷土芸能も地域の期待にこたえる青少年の活動によって大輪の花を咲かせ立派です。

成人活動

農事学習をはじめ、自治会長と語る会、町長と語る会などを通して、町づくり、地域づくりの学習が、力強く展開されています。

ふるさと

人物伝

相馬庫之助

一八八九—一九五六

昭和の初め、小学生の頃の思い出の中に、相馬書店の主人、庫之助さんがいる。

春三月、大町（現鷹巣農協の所）の書店に教科書を買うにゆくと、山と積まれた本の中で、奥さんや店員と忙しそうに働く、そのきれいな禿げ頭を思い出す。そして、雑記帳や鉛筆も買い求め家に帰って新しい教科書を開いた時のよろこびは忘れられない。



相馬書店には野球、庭球、箒球などの用具があり、冬にはスキーが並べてあった。

また、少年倶楽部や婦人倶楽部の広告が店頭には貼られ、学校の先生方の教育関係書籍や月刊誌が扱われ絶え間なく人が出入りしていた。

農林学校や実科女学校の生徒の中には放課後必ずこの店に立ち寄る人も多く、人の流れをなしていた。

庫之助は明治二十二年、南秋一日市（現八郎潟町）酒屋の四男に生まれる。県立農林学校設立を機に横町に本屋を開いた弟、五郎の後を引き継ぎ、やがて大町に移り、店を広げ弟は隣に菓子屋「千秋軒」を開く。

頭が低く、こまめに動く人で、中央部から阿仁部、早口方面の学校や諸官庁との取引から、テニスクラブのマネージャーをつとめるなど店はどんどん大きくなる。相馬書店は大火後店舗の位置が変り大きくなる。昭和三十一年彼の死後息子の代で閉じる。（資料、長谷川真一郎、二階堂善三、相馬タエ氏談）文責 長崎久

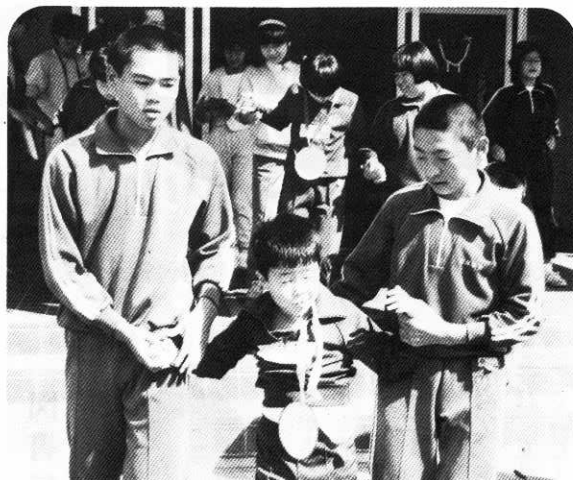


出稼ぎシーズンを迎える

出稼ぎ合同選考会が10月4日に関東方面を中心に56社が参加して交流センターで行われました。今年は内需拡大で製造、運輸業の求人が伸びており賃金も昨年比で10%ほどアップしています。会場は希望者と会社の折衝で熱気を帯び、人員を確保し早々に引き上げる会社も。冷害、米価引き下げなど減収分を出稼ぎで…のムードでした。

出来秋を迎え各農協倉庫には早生種のアキヒカリが運び込まれています。等級を選別する食糧事務所の検査官の表情がさえません。7月のヤマセがたたなり品質、収量ともガタ落ちの状態ではほとんどが3等米以下となっています。農家も予期していたとは言え、あまりの悪さにア然としておりました。今後中晩生種でばん回したいところです。

早生種大打撃！



お互いの友情の輪を広げる

昭和62・63年度心身障害児理解推進校に指定されている南中学校と、比内養護学校吉野分校との交流会が9月30日に行われました。南中生の拍手に迎えられた分校の子供たちは、さっそく1週間がかりで作ったボーリングゲームで大はしゃぎ。

生徒のあぐらにドップリ座っている子もおり笑顔が絶えず、みんな輝やいて見えました。

10月3日、七日市仙戸石地内で「森林に親しむ会」が行われ、南小学校6年生が体験学習しまし

た。鷹巣営林署が今年初めて企画したもので、児童たちはワイヤーで集材される様子や、実際に杉を覆っている雑木を切り倒していました。ノコギリやナタを手にしなくなった子供たちですが、体験をとおして得たものは多いようでした。

森林の大事さを体験



カメラ

の広場



ルンビニ幼稚園
やなぎや よりゆきちゃん(五歳)



堂ヶ岱
福岡悦子さん(35)

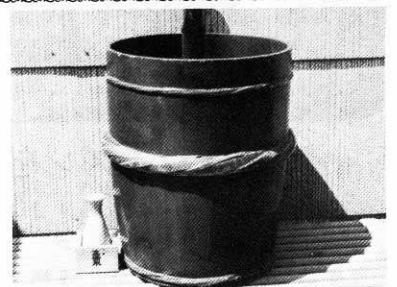
図書館を利用

今月のテーマ『読書について』

私が本を読む、読まなければと思う、小三の息子と一諸に、町の図書館に足を運ぶようになって三年目です。今では、一人で行って自由に選び、本をかかえて来る息子は、夏休み何冊か目標を立てていたようです。そして、

とても気に入りの本を見つけたようでした。でもやっぱりマンガ本が大好きなようです。与える親も親なのですが、私は今「椎名誠」の本に夢中です。特に「吾物語」、主人公の吾はひとりっ子、自由に伸び伸びとした子育てをユニークに書いてあり、とても共感できました。又つい最近では、「うつみみどり」のカチンカチン体操など愛読しております。図書館には、いろいろなジャンルの本が自由に手に入り、とても感謝しております。読書の秋、月二冊は読みた

対談 わたしたちの意見



た め し

酒などを入れて運んだ

酒造会社で、とうじ（酒を造る職人）が酒や湯などを入れて、肩にかけて高い所にはハシゴをかけて運んだ。1斗2升入りで、店では柄のついた1合ますで、「モツクリ」売りなどもしたようだ。

〔松葉町・佐藤 富雄さん〕

わたしの自慢

美容選手権大会で優勝

大堤・三沢八重子さん(三十七歳)

美容技術選手権大会を、毎年客席から見て、「いつか私もあのステージに立ってみたい」と心の中で思っていました。

そんな時、ある方の紹介で実現する事が出来ました。

最初は「なあに着付か」と、気楽な気持ちで始めたのですが、仕事を覚えて前に進むうとするたびに、奥の深さに戸惑い、ためらう事もしばしばでした。

コンクールは基礎の正確



「急がず、一度着付けた所は、二度手をかけなくともいいように、確実に決めなさい」といつも練習中に言われた先生の言葉を頭に置いてやりました。その結果、「花嫁着付競技の部」で優勝する事が出来ました。

全国大会は、十一月に奈良県で行われますが、悔いのない様頑張りたいと思っています。ご支援下さいました、皆さんに心より感謝申し上げます。

あしらす



一線美術運営委員 九島素二氏

十月の健康相談

十月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十六日です。時間は午前十時から午後三時までです。

血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で「頭の老化とボケ予防」について行います。

リハビリ学級は十九日です。

在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四ヵ月児健康診査は二十五日です。

対象者は六十三年六月生まれ

のお子さんです。受付時間は午後一時から一時三十分までです。小児ガンの早期発見の検査もしますので必ず受診してください。

離乳食指導と七ヵ月児健康相談は二十五日です。

対象は六十三年三月生まれのお子さんです。受付時間は午前九時三十分から十時まで、母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

※場所はいずれも鷹巣保健所です。

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を十月二十五日から二十八日まで行います。

対象者は六十三年十月二十

五日現在で、生後十八ヵ月から三十六ヵ月になる幼児(ただし生後十二ヵ月から七十二ヵ月に至る幼児も受けられます)一回接種で完了です。

尚一ヵ月以内に予防接種を受けた幼児は接種できません。

接種時に必要な接種券の交付は18・21日の二日間、中央公民館保健相談室で交付します。

時間は午前十時から午後三時まで、母子健康手帳を持参してください。

接種日程、担当病(医)院は次のとおりです。

▽25日 戸嶋内科医院

▽26日 藤原医院

▽27日 奈良医院

▽28日 北秋中央病院

接種時間は午後一時から二時までです。

善意

▽財団法人日本民謡協会秋田県北支部(支部長・戸沢義若)から、秋田県連合大会収益金の一部として二万円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香

典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽坊沢大町 佐藤治助さんから

亡次女光子さんの香典返し

▽綴子下町 小笠原淳さんから

亡母タマさんの香典返し

▽高野尻 金沢スエさんから

亡夫正夫さんの香典返し

▽太田 藤島功さんから亡母カスさんの香典返し

▽脇神 宇佐美慧さんから亡母イヨさんの香典返し

▽綴子上町 堀内新一さんから亡父多三さんの香典返し

▽舟場 高瀬齊さんから亡長女浩子さんの香典返し

▽堂ヶ岱 小塚勇さんから亡祖母サトさんの香典返し

▽藤株 加賀松夫さんから亡父松五郎さんの香典返し

慶弔だより

9月16日～9月30日

■誕生おめでとうございます

大川 聖矢(金吉 二男)深 関

高橋香穂里(輝一 長女)住吉町

畠山 健太(文雄 二男)掛 泥

佐藤 侑子(義暢 二女)妹尾館

和田 真央(真央 長男)南鷹巣

三沢 真実(一男 長女)昭和

久留嶋明子(清人 長女)岩 脇
高橋 聡和(聡久 二男)綴子町
後藤 諒(高志 長男)住吉町
高橋 和弥(一男 長男)住吉町
村上 聖敏(二男)太 田
津谷 俊哲(長男)緑ヶ丘
中嶋 結佳(吉正 長女)舟 場
■二人の前途を祝福いたします

佐藤 順一郎 糠 沢
成田 公 子 合川町
高堰 康 生 旭 町
伊藤 章 代 旭 町
熊谷 成 彦 前 山
木村 清 子 新田中
徳増 正 人 茨城県
佐藤 順 小 森
小松 正 彦 綴子上町
三澤 富貴子 幸 町
佐藤 一 花園町
河田 久美子 元 町
石川 聡 元 町
嶋津 喜奈子 峰浜村
橋場 裕 二 新舟見町
佐藤 あつ子 新舟見町

おくやみ申しあげます

岩谷 勇三(60歳)摩 当
成田 徳治(75歳)今 泉
津谷 ヨネ(69歳)坊沢上町
堀内 多三(78歳)綴子上町
畠山和一郎(79歳)糠 沢
佐藤喜久治(88歳)小 森